

ビブリオバトル①

カフェテラス絵瑠座にてビブリオバトルを行いました！

今回は初参加の方と職員を含め3名が集まりました。

最初に職員が紹介したのは『アノニム』（原田マハ／著 KADOKAWA）です。現代アートの巨匠が描いた作品を巡る人々の物語です。次に紹介されたのは、なんとなく共感出来てクスッと笑ってしまう自由律俳句集の『まさかジープで来るとは』（せきしろ／著 又吉直樹／著 幻冬舎）。『火花』で又吉さんの作品を知った方が多く、「こんな本も出ていたんだ」と興味深そうな声が上がっていました。

そして最後は、初参加のバトルーさんが『新世界』（西野亮廣／著 KADOKAWA）を紹介してくれました。ビジネス書だけど読みやすく、泣ける本だと語ってくれました。その発表に惹きつけられ、今回のチャンプ本に選ばれたのは『新世界』！初めてのチャンプ本に喜ぶバトルーさんの姿が印象的でした。
（生盛）

ニッポンの文化探訪

2月の祝日といえば、建国記念の日を思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。日本で最初の天皇とされる神武天皇が即位した日であるという伝説を元に、この祝日が設けられたそうです。

神武天皇は『古事記』において「イハレビコ」という名前で登場し、天下を治めるために東へ旅に出ます。イハレビコの生誕地や旅した地は現在も伝承として残っており、今回紹介する『日本神話のふるさと』は、そんな日本の神話の登場人物たちの舞台となった日本各地の風景を、伝承とともに写真で解説しています。例えば、イハレビコの船出の地である現在の宮崎県的美々津には、自身が航海の安全を祈念して建てたという神社があり、境内にはイハレビコが実際に腰を下ろしたとされる岩が残っているそうです。写真を見るだけでも神話の荘厳な世界が伝わってきます。

建国記念の日のある月に、日本の成り立ちを写真と共に学び、神話の世界を旅してみませんか。（白藤）



やよい TOPIX 本と出会う。

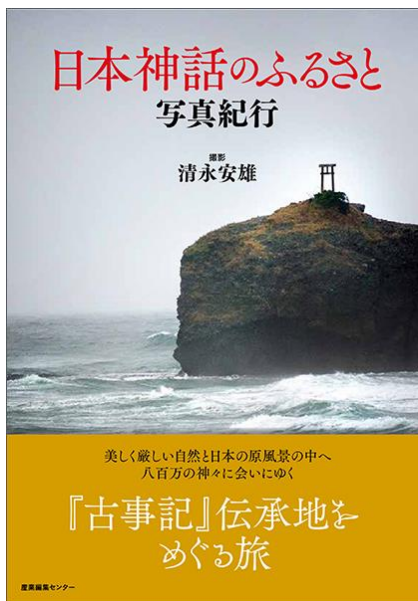
①『新世界』 西野亮廣／著 KADOKAWA



②『ニュース、みてますか？』 プロの「知的視点」が2時間で身につく 杉江義浩／著 ワニブックス



③『日本神話のふるさと写真紀行』 清永安雄／撮影 志摩千歳・佐々木勇志・及川健智／原稿 産業編集センター



④『純銀粘土でつくるアクセサリー』 草道琴美／著 グティエック社



2月のビブリオバトル開催日程

◆やよい図書館	3日	午後3時～
	16日	午後3時～
◆梅田図書館	11日	午後3時～
◆東和図書館	2日	午後4時15分～
◆鹿浜図書館	16日	午後2時～

こんな本もありますよ
『昭和バラエティ番組の時代 1955～1989 ちょっとだけ狂気TVの35年』 田村隆／著 河出書房新社
『のはらのテレビジョン』 五味太郎／作 偕成社

読書の窓

②

2月1日はテレビ放送記念日。1953年のこの日、東京放送会館からNHKが日本初のテレビ本放送を行いました。当時の受信契約数は866件。今ではほとんどの家庭であたり前のように見られているテレビですが、放送開始直後は受像機（テレビ本体）の価格が高く、なかなか普及しなかったそうです。

今回紹介するのは、テレビ番組の中でも特に身近な「ニュース」の見方を解説した『ニュース、みてますか？』です。

例えば、ニュースには優先順位があるのを知っていますか？ 臨時テロツプでも流れる防災情報が最も優先度が高く、2番目は政治の情報、というように決まっています。以降は、経済や事件・事故などの情報を、事の大きさによって優先度を変えて伝えているそうです。

このようなニュースの基本から、番組に関わる人たちの仕事に迫る「裏側」まで、知るとニュースが面白くなる知識が詰まっています。これを読んで、ニュースを楽しんでみませんか？
（松野）

再生館 セレクト ④

こちらのコーナーでは、あだち再生館のおすすめ講座と、講座に関する本を紹介します。

2月のおすすめ講座は、リサイクル体験講座「シルバーアクセサリーを作ろう」です。

シルバーアクセサリーの原料である銀粘土もリサイクルでできているんですね。今回紹介する本『純銀粘土でつくるシルバーアクセサリー』では、作り方だけではなく、色々なデザインが載っていますので、参考にしてみてください。

リサイクル体験講座「シルバーアクセサリーを作ろう」

- 日時：2/26（火）午前10時～正午
- 対象：区内在住、在勤、在学の方
- 内容：リサイクルから生まれた銀粘土を使用して、オリジナルのリングを作る
- 定員：10名（抽選・当選者のみハガキで通知）
- 費用：2,000円
- 申込：電話・窓口または住所、氏名（フリガナ）、電話番号、「シルバーアクセサリー」をハガキ・ファックスで送付
- 期限：2/19（火）必着
- 場所・問い合わせ先：あだち再生館（月曜日、祝日休館）〒120-0011 中央本町2-9-1 TEL：3880-9800 FAX：3880-9801